

缶サットミッション概要

和歌山向陽高校

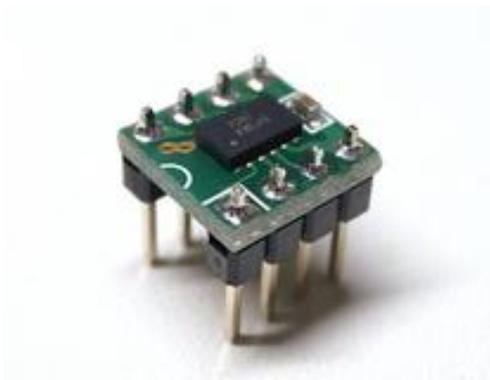
○ミッション内容

今回、私たちがミッションに設定したのは「確実にデータを収集し、グラフ化すること」です。ロケットを飛ばすことにおいて、重要なことはいくつもあります。例えば、より遠くへ飛ばす工夫であったり、多くのデータをとることであったり、様々です。しかし、今回私たちが、最も重要視するのは、収集したデータを確実に持ち帰ることです。さらに自分たちの目で見てわかりやすいように、グラフ化することを目標としました。

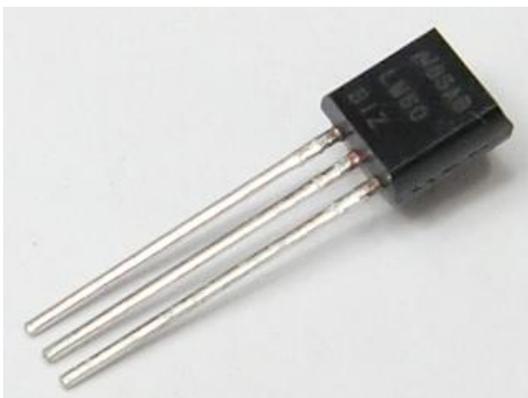
○期待説明

マイコン…**mbed**

センサー…三軸センサー



温度センサー



○収集するデータ

3軸センサー→加速度

温度センサー→気温

○その他

パラシュートの作成にも工夫を施しました。上空にある缶サットを視認しやすくするため、色は柿色としました。また、丈夫かつ風雨にも耐えられるように傘の素材を使用しました。

○最後に

向陽高校は久しぶりの缶サット出場になり、このメンバーでの参加は初めてになります。全大会の経験やノウハウがない分これまで手探りの状態で、作業を進めてきました。その過程で、大きな壁にぶつかることも多々ありましたが、残りの一週間でこのミッションを完成させようと思います。